

コーパスを利用した複合動詞「－戻す」の意味分析

杉 村 泰

キーワード：コーパス、コロケーション、複合動詞、「－戻す」、日本語教育

1. はじめに

本稿は日本語の複合動詞「－戻す」の意味について考察したものである。まず始めに本動詞「戻す」の意味について見た後に、それと比較しながら複合動詞「－戻す」の意味について見る。

2. 本動詞「戻す」の意味

本節では本動詞「戻す」の意味について見る。本動詞「戻す」には、まず①のように対象（具象物）を元の位置に移すことを表す用法がある。「戻す」は「返す」に似ているが、「返す」が所有権の交代に焦点があるのに対し、「戻す」は対象の元の位置への復帰に焦点がある。¹⁾したがって、(1)において書店で本の値段をちょっと見て置く場合は「戻す」の方がふさわしく、万引きした本の場合は「返す」の方がふさわしくなる。したがって、(2)は所有権の移動が重要であるため、「戻す」ではなく「返す」が使われる。また、「戻す」は(3)のように対象を主体側から外部に向けて移す場合には使えるが、(4)のように外部から主体側に向けて移す場合には使えない。(4)の場合、「返す」も使うことができず、「取り戻す」、「奪い戻す」のように複合動詞の形で言わなければならない。

①対象（具象物）を元の位置に移す

- (1) 本を店の棚に戻す。(「返す」も可)
- (2) *借金を銀行に戻す。(「返す」なら可)
- (3) 盗んだ金を金庫に戻す。(「返す」も可)
- (4) *盗まれた金を手元に戻す。(「*返す」。「取り戻す」なら可)

ここから「戻す」には②のように様々な抽象物の原状復帰を表す用法が派生する。この場合、所有権の移動はないので「返す」は使えない。このうち、(5)は対象を主体側から外部に向けて移す例、(6)と(7)は対象を外部から主体側に移す例、(8)～(10)はそのどちらとも言えない例である。いずれも所有権の移動とは関係ないため「返

す」は使えない。

②対象（抽象物）を元の位置に移す

- (5) 最高裁が審理を高裁に戻す。(「*返す」)
- (6) 意識を元に戻す。(「*返す」)
- (7) 記憶を元に戻す。(「*返す」)
- (8) 視線を元に戻す。(「*返す」)
- (9) 話題を元に戻す。(「*返す」)
- (10) 時代を過去に戻す。(「*返す」)

さらに「戻す」には③のように広く状態の回復を表す用法がある。この場合も所有権とは関係ないため「返す」は使いにくい、(11)と(12)は慣用的に「返す」も使われる。

③ある状態を元の状態に回復させる

- (11) 計画を白紙に戻す。(「返す」も可)
- (12) 自然を元に戻す。(「返す」も可)
- (13) 汚れた川を元の清流に戻す。(「?返す」)
- (14) よく寝て体調を元に戻す。(「*返す」)
- (15) 株を売って株価を元に戻す。(「*返す」)

また、「戻す」には④のように一度乾燥した物を元の水分のある状態に回復させることを表す用法がある。ある状態を元の状態に回復させるという点では③と同じであるが、④は「に」格成分を伴わずに「戻す」一語で「元の水分のある状態にする」という意味を表すため、③と区別して考える。この場合も所有権とは関わらないため「返す」は使えない。

④一度乾燥した物を元の水分のある状態に回復させる

- (16) 干し椎茸を水で戻す。(「*返す」)

次の⑤は対象を元の場所に移すという点では①と同じである。しかし、対象が人であるため、その人に命令して戻ってもらわなければならない。そのため、⑤は①に比べ使役的な意味が生じる。ただし、「戻らせる」のような使役表現に比べれば、他動詞表現の「戻す」の方が対象に対する主体の直接的な働きかけが強くなる。この場合、「帰す」を使うこともできるが、「戻す」が対象となる人物の位置変化に焦点が当たるのに対し、「帰す」は対象となる人物の方向転換に焦点が当たる。

⑤人を元の場所に帰らせる

- (17) 入管が密入国者を本国に戻す。(「帰す」も可)
- (18) (本国が) 秘密工作員を本国に戻す。(「帰す」も可)

一方、これまでの「戻す」が主体の意志的行為であるのに対し、⑥の「戻す」は一度食べたり飲んだりしたものを胃から吐き出すという無意志の生理的反応を表す。この場

合も所有権とは関わらないため「返す」は使えない。

⑥一度食べたり飲んだりしたものを胃から吐き出す

(19) 気分が悪くなって食べたものを戻す。(「*返す」)

同様に、⑦の「戻す」も無意志の状態回復を表す。この場合、株価や相場といった経済状態の回復を表すことが多い。

⑦状態が回復する

(20) 株価が値を戻す。(「*返す」)

(21) (相場が³) 株価を戻す。(「*返す」)

以上、本動詞「戻す」の意味について整理した。

3. コーパスによる量的研究

本稿ではインターネットの WWW ページをコーパスとして、「－戻す」がどのような動詞と共起しやすいのかを見る。WWW ページをコーパスとして使うことに関しては、不自然な表現が混じるのでよくないなどの批判もある。しかし、荻野(2007:32)が「WWW をデータベースとして考えると本質的な欠陥があるのだが、検索エンジンの返してくる検索件数を単純に信じるのではなく、WWW 上の用例を個別に読みながら利用すれば、使い物になる面があるのではなかろうか」と主張しているように、使い次第で WWW ページは有用なコーパスになる。²⁾ 実際、『新潮文庫の 100 冊』の検索結果と比べると、両者はかなり一致した出現傾向を見せる。むしろ、WWW ページの方がコーパス規模が巨大であり、特定のジャンルに偏らずに検索できる分、日本語の総体を見るには有利である。以下に本稿で使用したコーパスの概要を記しておく。

① CD-ROM 版『新潮文庫の 100 冊』

検索対象：日本人作家による 67 冊

検索方法：ソフトに付いている検索機能で「戻」、「もと」の付く表現を全て検索し、その中から複合動詞「－戻す」を抽出した。(名詞の「～戻し」は含めていない)

② インターネットの WWW ページ

検索エンジン：goo のフレーズ検索 (<http://www.goo.ne.jp/>)

検索日：2007 年 6 月 1 日～2007 年 6 月 10 日

検索方法：前項動詞は『日本語基本動詞用法辞典』にある 852 語を含む 1,068 語を対象とし、これらと漢字表記の「－戻す」、「－戻した」、「－戻さない」、「－戻さなかった」、「－戻します」、「－戻しました」、「－戻しません」、「－戻して」の共起について検索した。表 2 にはその合計ヒット数を示して

表1 「-戻す」の出現数（『新潮文庫の100冊』）

	「-戻す」	出現数
1	取り戻す	181
2	引き戻す	30
3	連れ戻す	27
4	押し戻す	19
5	呼び戻す	17
6	買い戻す	12
7	巻き戻す	4
8	払い戻す	3
9	突き戻す	3
10	差し戻す	2
11	漕ぎ戻す	1
12	移し戻す	1

ある。(連用形の「-戻し」は名詞の「～戻し」も多数含まれるため検索対象から外した)

4. CD-ROM 版『新潮文庫の100冊』の検索結果

CD-ROM 版『新潮文庫の100冊』からは合計300例の「-戻す」が出現した。前項動詞の異なり語数は12語であり、「-戻す」は限られた動詞と共起することが分かる(表1)。このうち60%が「取り戻す」の例であり、次いで「引き戻す」、「連れ戻す」、「押し戻す」、「呼び戻す」、「買い戻す」の5つで35%を占め、残りは合わせてわずか5%しか出現しなかった。

表1を見ると、複合動詞の「-戻す」は「取り戻す」、「引き戻す」、「連れ戻す」、「呼び戻す」、「買い戻す」のように、対象を主体の外部から主体側に向けて移す場合に使用されることが多いことが分かる。この点で、本動詞の「戻す」が対象を主体側から主体の外部に向けて移す場合に使用されるのが普通であるのとは異なっている。このことから、「取り戻す」などは、本動詞「戻す」が「*盗まれた金を手元に戻す」のように言えないことの補完として機能していることが分かる。

5. インターネットのWWWページの検索結果

次にインターネット検索の結果を見る。今回調査した1,068語の動詞のうち、「-戻す」

表2 「－戻す」と共起する動詞上位 45 語 (WWW ページより)

	前項動詞	ヒット数		前項動詞	ヒット数		前項動詞	ヒット数
1	取る	345,410	16	売る	431	31	置く	56
2	呼ぶ	27,093	17	繰る	373	〃	貼る	〃
3	買う	26,442	18	振る	279	〃	持つ	〃
4	引く	24,417	19	送る	235	34	追う	54
5	巻く	21,514	20	読む	217	〃	吸う	〃
6	払う	19,852	21	植える	200	36	吹く	52
7	連れる	14,468	22	積む	155	37	突く	49
8	差す	11,555	23	引っ張る	154	38	下げる	45
9	押す	7,744	24	足す	144	39	上げる	44
10	埋める	7,009	25	受ける	130	〃	蹴る	〃
11	書く	6,989	26	曲げる	124	〃	付ける	〃
12	切る	6,448	27	組む	116	〃	茹でる	〃
13	割る	2,182	28	入れる	93	43	揺れる	43
14	吐く	990	29	煮る	71	44	運ぶ	42
15	焼く	439	30	投げる	61	45	奪い	37

と 1 件以上共起したものは 191 語であった。このうちヒット数上位 45 位までを示すと表 2 のようになる。表 2 でも、「－戻す」は「取り戻す」、「呼び戻す」、「買い戻す」、「引き戻す」、「連れ戻す」など対象を外部から主体側に向けて移す用法が上位に来ている。

また、WWW ページからは「審理を差し戻す」(法律用語)、「データを書き戻す／読み戻す」(コンピュータ用語)、「枝を切り戻す」(剪定用語)、「割り戻す、繰り戻す、振り戻す、足し戻す、受け戻す、持ち戻す、上げ戻す、下げ戻す」(経済用語)といった専門用語も多数出現する。様々な分野の専門用語が抽出できるのは、多分野にわたる日本語をコーパスとするインターネット検索の利点である。

6. 複合動詞「－戻す」の意味

次に本動詞「戻す」と比較しながら複合動詞「－戻す」の意味について見る。複合動詞「－戻す」には、まず①のように対象(具象物)を前項動詞の行為によって元の位置に戻すことを表す用法がある。(22)、(23)に示すように、複合動詞「－戻す」には「払い戻す、押し戻す、埋め戻す、入れ戻す、植え戻す、投げ戻す、運び戻す」のように対象を主体側から外部に向けて移す用法と、「取り戻す、買い戻す、引き戻す、引っ張り戻す、受け戻す、吸い戻す、奪い戻す」のように外部から主体側に向けて移す用法がある。この点で、本動詞「戻す」の①が前者の場合にしか使えないのとは異なる。また、単な

る対象の返却を表す場合は(24)の「払い戻す」のように成立するが、所有権の移動を伴う場合は(25)の「*返し戻す」のように不成立となる。この点では本動詞の「戻す」と共通する。その他、「-戻す」には「割り戻す、繰り戻す、振り戻す」(経済用語)、「データを書き戻す／読み戻す」(コンピュータ用語)、「枝を切り戻す」(剪定用語)など専門用語としても使われる(7.3節参照)。

①対象(具象物)を～して元の位置に戻す

- (22) 盗んだ金を金庫に運び戻す。
- (23) 盗まれた金を取り戻す。
- (24) 取りすぎた運賃をお客に払い戻す。
- (25) *借金を銀行に返し戻す。
- (26) 預金を専用口座に振り戻す。
- (27) 一度読み込んだデータを書き戻す。
- (28) 伸びた枝を切り戻す。

一方、本動詞「戻す」と違い、複合動詞「-戻す」は「差し戻す」、「取り戻す」、「呼び戻す」を除いて抽象物の復帰には使いにくい。(29)は対象を主体側から外部に向けて移す例、(30)と(31)は対象を外部から主体側に移す例、(32)～(34)はそのどちらとも言えない例である。このうち、(29)の「差し戻す」は「手紙を差し戻す」のように具象物を差出人に戻すという使い方が元にある。そのため、「審理を差し戻す」、「法案審議を差し戻す」のような例も、具象物である文書を下級審や下部委員会に戻すイメージで使われる。また、(30)、(31)の「取り戻す」や「呼び戻す」は、「財布を取り戻す」や「味方呼び戻す」のような具象物の移動から「意識」や「記憶」など抽象物の移動に用法が拡張されたものであると考えられる。このように、対象物が具象物であろうと抽象物であろうと、それが主体と外部の間で行き来する場合には、複合動詞「-戻す」が使われる。一方、(32)～(34)のように、主体と外部の間で対象物が移動するわけではなく、状況が元に戻ることにのみ述べられる場合には、「-戻す」が使いにくくなる。

②対象(抽象物)を～して元の位置に戻す

- (29) 最高裁が審理を高裁に差し戻す。
- (30) 意識を取り戻す。
- (31) 記憶を呼び戻す。
- (32) ?視線を元に移し戻す。(「*見戻す」)
- (33) ?話題を元に移し戻す。(「*話し戻す」)
- (34) *時代を過去に遡り戻す。

また、本動詞「戻す」には広く状態の回復を表す用法がある。しかし、複合動詞の「-戻す」にはこのような用法を認めにくい。(39)の「下げ戻す」は「相場が株価を下

げ戻す」のような無意志の状態変化を表す用法はあるが、意志的行為としては使いにくい。ただし、(37)の「洗い戻す」のように対象の変化が目に見える形で現れる場合は、幾分「-戻す」が使いやすくなるようである。

③ある状態を～して元の状態に回復させる

- (35) *計画を白紙に返し戻す。
- (36) *自然を元に変え戻す。
- (37) ?汚れた服をきれいに洗い戻す。(「?磨き戻す」)
- (38) *よく寝て体調を調え戻す。(「*治し戻す」)
- (39) ?株を売って株価を下げ戻す。(意志的行為)

これに対し、④のように一度乾燥した物を前項動詞の行為によって元の水分のある状態に回復させることを表す場合には、複合動詞「-戻す」が使われる。

④一度乾燥した物を～して元の水分のある状態に回復させる

- (40) 乾燥したフカヒレを鍋で煮戻す。(「茹で戻す」)
- (41) 硬くなったパンをオーブンで焼き戻す。

また、⑤のように人を前項動詞の行為によって元の場所に帰らせることを表す場合にも、複合動詞「-戻す」が使われる。

⑤人を～して元の場所に帰らせる

- (42) 入管が密入国者を本国に送り戻す。
- (43) (本国が) 秘密工作員を本国に呼び戻す。
- (44) 敵兵を敵国まで追い戻す。

一方、これまでの「-戻す」が動作主の意志的な行為であるのに対し、⑥の「吐き戻す」は無意志の生理的反応を表す。

⑥一度食べたり飲んだりしたものを胃から吐き出す

- (45) 気分が悪くなって食べたものを吐き戻す。

同様に、⑦の「上げ戻す／下げ戻す」も(経済などの)状態が回復するという無意志の状態変化を表す。(46)の「揺り戻す」は古語の「揺る」に「-戻す」がついたものであり、一度一方に揺れたものが再び元の位置や状態に戻ることを表す。「揺る」は現代語では使われないため、表2には入れていないが、gooのフレーズ検索で390件出現した。この場合、本動詞「戻す」は「*振り子(景気)が戻す」のように不適格となり、「振り子(景気)が戻る」のように自動詞「戻る」を使わなければならない。

⑦状態が～して回復する

- (46) 振り子(景気)が揺り戻す。
- (47) 株価が値を上げ戻す。
- (48) (相場が) 株価を下げ戻す。

以上、複合動詞「－戻す」の意味について整理した。

7. 複合動詞「－戻す」の特徴

7. 1 対象を主体側から外部へ移す用法

複合動詞「－戻す」には、本動詞「戻す」と同様に対象を主体側から外部へと移す用法がある。

- (49) ディスクブレーキのパッドを交換時やオーバーホール時には、ブレーキキャリパーのピストンを押し戻す作業が発生します。

(<http://www.ktc.co.jp/news/abx105.htm>) 2007/6/3

- (50) 木を引き抜いて植え替えます。抜いた木は植え戻すまで水につけておきます。

(<http://6828.teacup.com/blueberrycountry/bbs>) 2007/6/2

この場合、対象は(49)の「ピストン」や(50)の「木」のような具象物のみでなく、(51)の「世論」のような抽象物を取ることもできる。

- (51) 「ゲームは悪者」という世論を「ゲームには良いものと悪いものがある」という認識にまで押し戻した。

(<http://www.rbbtoday.com/news/20070221/38745.html>) 2007/6/3

7. 2 対象を外部から主体側へ移す用法

一方、複合動詞「－戻す」には、本動詞「戻す」とは異なり、「取り戻す」、「買い戻す」のように対象を外部から主体側へと移す用法がある。先の表1や表2からも明らかなように、実際に使われる数としてはこちらの方がずっと多い。本動詞「戻す」は基本的に対象を相手側へ移すことを表すのに使われるため、このタイプの「－戻す」はその補完として機能している。

- (52) 手のひら世界で繰り広げられる、自らの領土を取り戻す戦い

(<http://plusd.itmedia.co.jp/games/articles/0611/10/news012.html>) 2007/6/27³⁾

- (53) しかし、北朝鮮政府は何故学期の最中に学生たちを呼び戻したのかについては明らかにされていないという。

(<http://jp.epochtimes.com/jp/2007/06/html/d58580.html>) 2007/6/25

- (54) 新品を特別価格で販売し、不要となった時点で買い戻してレンタル品や中古品

販売に活用します。

(http://www.duskin.co.jp/news/2004/1101_02.html) 2007/6/3

- (55) 親指でロックレバーを引き戻すと、ロックは解除されます。

(<http://www.rakuten.ne.jp/gold/kurosu/campaign/flexi/>) 2007/6/10

- (56) 二人は、地上に降りた天使を連れ戻すため、地上界へと旅立っていった。

(<http://download.goo.ne.jp/softdl/item/ECTE005/>) 2007/6/10

- (57) 吐いた息を 100%吸い戻すのは不可能だからです。

(<http://www.e-mansion.co.jp/cgi-local/mibbs.cgi?mode=point&fol=23ku&tn=0557>) 2007/6/8

- (58) 一方、宝石強盗を生業としている破風崎と棟安は、展示会場で奪ったダイヤモンドを仲間に横取りされてしまう。そしてそのダイヤがひょんなことからセキユア・ミレニアムの研究所へ送られてしまい、ダイヤを奪い戻すためにミレニアム研究所へとやってくる。

(<http://ameblo.jp/4rusmasako/entry-10028962847.html>) 2007/6/2

この場合も、対象は (52) の「領土」のような具象物のみでなく、(59) の「意識」のような抽象物を取ることができる。

- (59) ショックを起こした翌々日の朝ようやく意識を取り戻しました。

(<http://www1.u-netsurf.ne.jp/~oyanokai/experience/exkoiking.html>) 2007/6/10

なお、「取り戻す」と「取り返す」は意味が似ているが、(60) のように略奪者が存在する場合には「取り戻す」も「取り返す」も使えるのに対し、(61) のように対象がひとりだけで主体から抜け出るような場合には「取り戻す」しか使いにくい。これにより、「取り戻す」は対象の原状復帰に焦点があり、その対象物を取った相手が想定されなくてもよいのに対し、「取り返す」は相手の行為に対する仕返しに焦点があり、その対象物を取った相手が想定されなければならないことが分かる。⁴⁾

- (60) a. 盗まれたものを取り戻す。

- b. 盗まれたものを取り返す。

- (61) a. {青春／信頼／輝き} を取り戻す。

- b. ?? {青春／信頼／輝き} を取り返す。

同様に、「呼び戻す」と「呼び返す」も意味が似ているが、(62) のように対象が人の場合には「呼び戻す」も「呼び返す」も使えるのに対し、(63) のように対象が抽象物の場合には「呼び戻す」しか使えない。従って、「呼び戻す」は対象の原状復帰に焦点

があり、その対象が意志的に行動できるものでなくても構わないのに対し、「呼び返す」は主体から離れていく相手（対象）に呼びかけてその行為を反転させることに焦点があり、対象に意志がないと使えないと考えられる。

- (62) a. 味方を呼び返す。
b. 味方を呼び返す。
(63) a. {活力／元気／記憶} を呼び返す。
b. * {活力／元気／記憶} を呼び返す。

7. 3 専門用語

複合動詞「－戻す」には、次のような専門用語としての用法がある。それぞれの意味と実例を整理しておく。

法律用語

・「差し戻す」：下級審の判決を上級審が破棄して審理をやり直させたり、上部委員会が下部委員会に審議のやり直しを求めること

- (64) 昨年6月の最高裁判決は「2審が死刑を選択しなかったことに十分な理由はない」として無期懲役の広島高裁判決を破棄、審理を同高裁に差し戻した。差し戻し審では、最高裁が挙げた「特に酌量すべき事情」の有無が焦点になる。

(http://www.nishinippon.co.jp/nnp/local/yamaguchi/20070522/20070522_003.shtml) 2007/6/7

コンピュータ用語

・「書き戻す」：一度別の記録媒体に保存したデータを再び他の記録媒体に書き写すこと

- (65) PowerBook には新規にインストールし、バックアップしていたディスクから必要な情報を書き戻した。

(http://www.cbrc.jp/~tominaga/tips/osx_tigerproblems.html) 2007/6/3

・「読み戻す」：一度別の記録媒体に保存したデータを再び他の記録媒体で読み取ること

- (66) 一旦データを MD に書いて、読み戻してもエラーは起こらない。⁵⁾

(<http://p-act.sakura.ne.jp/diary/06-11.html>) 2007/6/10

剪定用語

・「切り戻す」：植物の生育や見栄えをよくするために、伸びすぎた枝や茎を切ること

- (67) 花が終わったら花の咲いていない部分まで枝を切り戻します。葉の出ていない部分まで切り戻さないように気をつけます。

(<http://www.nf-land.com/kanri/erika.htm>) 2007/6/5

経済用語

- ・「割り戻す」：一度受け取った金額の中から一定割合の金額を返すこと

(68) ここでの現在価値とは将来のキャッシュフローを割引率で割り戻した価値を意味します。⁶⁾

(<http://www.stockoption.jp/finance/archives/2006/06/>) 2007/6/10

- ・「繰り戻す」：今期に生じた損益を前期の会計に組み入れること（「(次期に)繰り越す」の逆)

(69) ただ、法人は税金上損を繰り越せる期間が5年から7年に伸びましたので、繰り戻すのではなく、繰り越すという選択肢もあります。⁷⁾

(<http://blog.goo.ne.jp/samurajjimusho/m/200611>) 2007/6/6

- ・「振り戻す」：一度振り替えたお金を再び元の口座に戻すこと

(70) ただし、振替を指定した預金を専用口座に振り戻すことはできないものとする。⁸⁾

(http://www4.city.minoh.osaka.jp/reiki_honbun/t0000370001.html) 2007/6/10

- ・「足し戻す」：当期利益（当期純利益）に減価償却費を足して計算すること

(71) 税金を差し引き、税引後利益が求められたら、減価償却費を足し戻す必要があります。

(http://www.fmodeling.com/88_capital_budgeting_7.pdf) 2007/6/9

- ・「受け戻す」：代金を払って抵当物を取り戻すこと

(72) 質札を紛失された場合でも、ご本人さまであれば、商品を受け戻すことは可能です。

(<http://www.e-78.net/faq/c2.htm>) 2007/6/2

- ・「持ち戻す」：遺留分の計算に際し、相続人が相続開始前1年間に受けた贈与分を含めること

(73) 受贈した財産等を運用により増やすとその増加した部分は、相続財産に持ち戻す必要はありませんので、相続税はかかりません。

(http://homepage1.nifty.com/202/mindex_m6_1.htm) 2007/6/10

- ・「上げ戻す」：一度下がった価格が再び上昇すること

(74) このため日本スクラップの輸出価格は一旦下げ止まり、国内相場見合いの価格まで上げ戻す可能性も出てきた。

(<http://www2.ocn.ne.jp/~nst/report-kako.html>) 2007/6/1

- ・「下げ戻す」：一度上がった価格が再び下降すること

(75) 消費者物価指数は12月に3.0%に上昇した後、主に燃料価格が下落した結果、1月に2.7%に下げ戻した。

(http://www.uktradeinvest.jp/invest/news/backnumber/Monthly_Update/2007/07March_2.html) 2007/6/6

8. まとめ

以上、本稿ではコーパスを利用して複合動詞「-戻す」の用法について分析した。複合動詞「-戻す」は、「払い戻す、押し戻す」のように対象を主体側から外部に移す場合にも、「取り戻す、買い戻す」のように外部から主体側に移す場合にも使われる。この点で、本動詞「戻す」が「意識・記憶を戻す」以外には、後者の意味で使いにくいものとは対照的である。以下、表3に本動詞「戻す」と複合動詞「-戻す」を対比して示しておく。今後さらに「-戻る」、「-返す」などの類義語と比較して、「-戻す」の特徴をより一層明確に記述する予定である。

表3 本動詞「戻す」と複合動詞「-戻す」の対比

本動詞「戻す」	複合動詞「-戻す」
①対象（具象物）を元の位置に移す ・盗んだ金を金庫に <u>戻す</u> 。 ・*盗まれた金を手元に <u>戻す</u> 。	①対象（具象物）を～して元の位置に戻す ・盗んだ金を金庫に <u>運び戻す</u> 。 ・盗まれた金を <u>取り戻す</u> 。
②対象（抽象物）を元の位置に移す ・最高裁が審理を高裁に <u>戻す</u> 。 ・意識を元に <u>戻す</u> 。 ・記憶を元に <u>戻す</u> 。 ・視線を元に <u>戻す</u> 。 ・時代を過去に <u>戻す</u> 。	②対象（抽象物）を～して元の位置に戻す ・最高裁が審理を高裁に <u>差し戻す</u> 。 ・意識を <u>取り戻す</u> 。 ・記憶を呼び <u>戻す</u> 。 ・ [?] 視線を元に移し <u>戻す</u> 。（「*見戻す」） ・*時代を過去に <u>遡り戻す</u> 。
③ある状態を元の状態に回復させる ・計画を白紙に <u>戻す</u> 。 ・汚れた川を元の清流に <u>戻す</u> 。 ・よく寝て体調を元に <u>戻す</u> 。	③ある状態を～して元の状態に回復させる ・*計画を白紙に <u>返し戻す</u> 。 ・ [?] 汚れた服をきれいに <u>洗い戻す</u> 。 ・*よく寝て体調を <u>調え戻す</u> 。
④一度乾燥した物を元の水分のある状態に回復させる ・干し椎茸を水で <u>戻す</u> 。	④一度乾燥した物を～して元の水分のある状態に回復させる ・乾燥したフカヒレを鍋で <u>煮戻す</u> 。
⑤人を元の場所に帰らせる ・入管が密入国者を本国に <u>戻す</u> 。 ・（本国が）秘密工作員を本国に <u>戻す</u> 。	⑤人を～して元の場所に帰らせる ・入管が密入国者を本国に <u>送り戻す</u> 。 ・（本国が）秘密工作員を本国に <u>呼び戻す</u> 。
⑥一度食べたり飲んだりしたものを胃から吐き出す ・気分が悪くなって食べたものを <u>戻す</u> 。	⑥一度食べたり飲んだりしたものを胃から吐き出す ・気分が悪くなって食べたものを <u>吐き戻す</u> 。
⑦状態が回復する ・*振り子（景気）が <u>戻す</u> 。 ・株価が値を <u>戻す</u> 。 ・（相場が）株価を <u>戻す</u> 。	⑦状態が～して回復する ・振り子（景気）が <u>揺り戻す</u> 。 ・株価が値を <u>上げ戻す</u> 。 ・（相場が）株価を <u>下げ戻す</u> 。

付記：本研究は『財団法人 堀情報科学振興財団』の第15回堀情報科学振興財団研究助成（研究題目：「コンピュータアシストによる日本語文法解析とビジュアル日本語教材の開発に関する研究」）による研究成果の一部である。

注

- 1) 森田 (1989:282) に「「返す」は「戻す」と近似しているが、「返す」は“もとの持ち主へと移す”意味であり、「戻す」は“もとあった場所へと移す”意味が強い。また、「返す」は所有者の交代のニュアンスが強い」と記述されている。
- 2) 杉村 (2007b) では、WWW ページが有用なコーパスとなりうることを実際の言語分析を通して論じている。
- 3) WWW ページからの用例は、必要と思われるものはなるべく 2007 年 6 月 1 日～2007 年 6 月 10 日のうちに記録しておいた。ただし、必要に応じて一部後から検索したものもある。
- 4) 杉村 (2007a) 参照。
- 5) WWW ページから出現する「読み戻す」の例はほとんどが (66) のような用法である。しかし、次のように「前の文章に戻って読む」という意味で使う用法もある。
 - (i) どうでもいいけど、ちょっと昔のブログや日記を読み戻してみました。
(http://blog.livedoor.jp/deisler10/archives/cat_50023617.html) 2007/6/10
- 6) WWW ページから出現する「割り戻す」の例はほとんどが (68) のような用法である。しかし、次のように金銭に限らず「数字を一定割合で変換する」という意味で使う用法もある。
 - (i) 現在地との対比は、記録による間口と明治初期の地籍図などから割り戻して行っています。
(<http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/images/matinami/yagopro.html>) 2007/6/10
- 7) WWW ページから出現する「繰り戻す」の例はほとんどが (69) のような用法である。この用法は、元々次のような「糸を元の位置に手繰り寄せる」という意味から来たものであると考えられる。
 - (i) みずぶり 残糸を糸枠より総「かせ」に戻す作業。総の大きさに合致する折りたたみ可能な木枠を回転させて繰り戻す。
(<http://homepage3.nifty.com/pcg3/newpage71.html>) 2007/6/6
- 8) WWW ページからは次のように「一度一方に振れたものが逆方向に戻る」という意味で使われる用法も多数出現する。
 - (i) チャーンと、そこへ振り子が振れる様に振り戻しているのは、さすがだなーと思ったんです。
(<http://ameblo.jp/petronius/theme-10000394363.html>) 2007/6/10

参考文献

荻野綱男 (2007) 「コーパスとしての WWW 検索の活用」『月刊言語』第 36 巻第 7 号, pp.26-33,

大修館書店

小泉保・船城道雄・本田晶治・仁田義雄・塚本秀樹（1989）『日本語基本動詞用法辞典』，大修館書店

杉村 泰（2007a）「コーパスを利用した複合動詞の類義分析 ——インターネット検索エンジンの利用——」『言葉と文化』第8号，pp.289-304，名古屋大学大学院国際言語文化研究科日本語文化専攻

——（2007b）「インターネットを利用した日本語の類義分析」『月刊言語』第36巻第7号，pp.42-49，大修館書店

森田良行（1989）『基礎日本語辞典』，角川書店